

| | | | | | |
|----------------|---------------|-------|-----------|--------|--------|
| プログラミング指導教員養成塾 | 成果報告会 | 所属名 | 大崎町立持留小学校 | 氏名 | 下別府 孝行 |
| 教科・領域 | 5年 算数 | | 単元・題材名 | 正多角形と円 | |
| プログラミングの形態 | ビジュアル・プログラミング | 教材・言語 | プログル | | |

学びを確かなものにするための ビジュアル・プログラミング

目的

効率的に 学びの定着を図る

問題点

問題①

作図に時間がかかる

鉛筆で紙に作図すると、時間がかかり、多くの活動ができない。

問題②

結果が分かりにくい

鉛筆で紙に作図すると、正しいかどうか判断しにくい。

問題③

プログラミングへ抵抗がある

ビジュアル・プログラミングがよく分からず、一歩踏み出せない。

解決方法

「プログル」を活用

よさ①

作図はワンクリック

「実行」ボタンをクリックするだけで、作図ができる。

よさ②

正解・不正解を表示

「正解」「不正解」を表示してくれるので、自分で判断できる。

よさ③

使い方のヒントあり

ヒントがあるので、自分で学習を進められる。

プログルのよさ

- ・ドリル形式 ⇒ スモールステップで繰り返し
- ・描きたい図形に繰り返し挑戦 ⇒ 学びを活かす



まとめ

プログルを活用すれば、短時間での作図が可能に。
プログラミングを通して、学びを確かなものにできる。